


小間No.	D-29	企業名	久保田容器工業（株）
-------	------	-----	------------

企業概要	
■所在地	長野県松本市笹賀5960
■代表者	久保田 修
■資本金	1千万円
■従業員数	30名
■URL	<a href="http://homepage2.nifty.com/kbt/com/">http://homepage2.nifty.com/kbt/com/</a>
■主要製品	スチール缶各種 薄板金プレス製品 リユース容器

展示品
■改良型再生 18 リットル缶
加工技術・自社製品分野
■スチール缶製造
■薄板金プレス加工 抜き・絞り・溶接・塗装
■再生 180缶、再生ドラム缶

提案名	再生 18 リットル缶のバリ無し安全加工	開発進度	1 アイデア段階      2 試作・実験段階 3 開発完了段階      4 製品化完了段階
-----	----------------------	------	--

提案概要				
従来		新工法・新技術・新製品		
 <p>一次ユーザーから排出された180缶を再生させるためには天板を切除して内面を洗浄します。</p> <p>このとき切除部分に切断バリが残り、内袋の破れや作業者が怪我をする心配がありました。</p>  <p>バ리를無くす工夫は長年各社色々考えられてきましたが、新缶メーカーごとに異なる微妙な寸法差などのため、今まで低コストのままバ리를無くすことができませんでした。</p>	 <p>切断面をカールさせバ리를無くしたことにより新しいオープン缶と同等形状の再生したオープン缶ができるようになりました。</p> <p>バリによる内袋の破れ作業中のケガの心配が無くなり安全です。価格面では再生品なので安価にできます。原料高などの価格変動の心配も無く安心です。リユース品を包装材に採用することで環境を考えている企業イメージアップにつながります。</p>	<p>■製造可能精度・材質など</p>	<p>■問題点・課題と対応方法</p>	
<p>■採用可能な分野または例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今までリユース再生缶というものの安全性や品質に不安があったユーザー。</li> <li>・資源循環型社会とか環境を大切に考えたい包装資材ユーザー。</li> </ul>	<p>■採用企業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・容積比で内容物価格の安い食品工業(味噌、漬物等)、原料製造業(水飴、液卵等)。</li> <li>・内容物形状として液体(ラード油、海産物等)、粉体製造業(セメント、粉石鹼等)。</li> <li>・丈夫に保護する必要がある物の取扱業者(輸出品、医療廃棄物等)。</li> </ul>	<p>指標</p>	<p>効果(予想)</p>	
破袋事故	0.00025%	新工法(後工程含む)	0%	品質面での信頼性が格段に良くなります。

お問合せ先・担当者			
■所属	久保田容器工業（株）	■TEL	0263-26-1232
■役職	代表取締役	■FAX	0263-26-9036
■氏名	久保田 修	■E-mail	hda02772@nifty.com